

# 平和運動センター通信 原水禁ヒロシマニュース

No.243  
2022年  
7月号  
(7月7日)

- 発行：広島県平和運動センター  
原水爆禁止広島県協議会（広島県原水禁）
  - 〒733-0013 広島市西区横川新町7-22 自治労会館 1階
  - Tel:082-503-5855 FAX:082-294-4555
  - E-mail:h-heiwa@chive.ocn.ne.jp
  - 広島県原水禁 ホームページ <http://www.hiroshimaken-gensuikin.org/>
  - ブログ：<http://kokoro2016.cocolog-nifty.com/shinkokoro/>
- ー子どもや孫たちに、戦争も核もない、美しい地球を！ー

発行責任者  
高橋克浩  
(事務局長)

## 被爆77周年原水禁世界大会に結集しよう

第208国会が閉会し、第26回参議院議員選挙が今まさに最終版を迎えています。本誌が届くころにはその結果も明らかになっていると思われませんが、各種世論調査によると残念ながら与党の堅調さが指摘されています。

今回の参院選、本来議論されるべき政治不信を招いた政治とカネ問題や隠蔽・改ざん・虚偽答弁などは一切論戦とならず、マスコミの政権忖度や野党の分散もあって国民全体が融和ムードとなり、加えて、ロシア軍によるウクライナ侵攻により戦争への危機意識が煽られ、防衛費の大幅増額や憲法改正までもが「無関心」な国民意識が醸成され、粛々と投票日を迎えているという印象をぬぐえません。

働く者の賃金は変わらず、物価は日々高騰し、国民生活は汲々として格差は拡大するばかりです。金持ち優遇の制度は一向に変える兆しがありません。「所得と経済の両輪」で日本を立て直すと豪語しながら、具体的な政策は一切示さず、選挙対策のために「聞くばかり」の岸田政権。

辟易とした政治に対する国民の無関心？ 諦め？ しかし、したたかに着々としかも確実に私たちの将来に不安な法や制度が数の力で決められてきています。

今こそ、運動の原点の人権・平和・民主主義を守るために強かに・粘り強く根を張り巡らせてゆるぎない運動を構築していきましょう。

8月には被爆77周年原水爆禁止世界大会が3年ぶりにコロナ禍前の通常の規模・参加者で開催に向けて準備を進めています。私たちは、平和憲法を守り「戦争」も「核兵器」も無い「人権」が大切にされる平和な社会に向けて取り組みましょう。

### 《今後の主な予定》

- |           |                               |
|-----------|-------------------------------|
| 7月10日(日)  | 参議院選挙投開票日                     |
| 7月21日(木)  | 原水禁常任理事会・第2回原水禁大会実行委員会（自治労会館） |
| 7月22日(金)  | 反核平和の火リレー到着式（慰霊碑前）            |
| 7月27～8月3日 | 非核平和行進（東部・西部・北部の3コース）         |
| 7月30～31日  | 被爆77周年原水禁世界大会福島大会             |
| 8月4～6日    | 被爆77周年原水禁世界大会広島大会             |
| 8月7～9日    | 被爆77周年原水禁世界大会長崎大会             |

## 第 25 代高校生平和大使決まる

6 月 5 日（日）ワークピア広島において第 25 代高校生平和大使の選考会が実施されました。

今年度は、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、当初予定していた 5 月の選考会が延期となり約二カ月遅れでの開催。連合広島・自治



平和運動センターに挨拶に来られた高校生平和大使の皆さん（写真左から荒川さん、岡本さん、西川さん）

労・高校生 1 万人署名活動サポーター・広島県平和運動センターなどの支援組織が選考にあたりました。

今年度の応募者は、当初 49 人でしたが、選考日程が変更されたことで学校行事や英語検定などと重なり、最終的には 46 人の出席で行われました。

出席した高校生は、応募のきっかけや核兵器に対する自身の考え、平和大使として取り組みたいこと、さらには生き立ちやこれまでの活動・家族のことなど、緊張しながらも 2 分間にまとめてスピーチ。一次合格者を 14 人選考し、最終面接に入りました。

最終面接では、「核抑止力」と「核共有」について発言。面接時間がたりなく質疑を打ち切らざるを得なくなるなど、高校生たちの熱い思いが語られました。

選考委員は 3 人の選出に難航しましたが、最終協議の結果 3 人の第 25 代高校生平和大使が選考されました。また、今年度は最終面接に残った高校生の中からノルウェー派遣高校生平和大使 1 人が選考されました。

また、6 月 11 日（土）～12 日（日）には、全国各地から選出された 31 人の第 25 代平和大使が、二日間の日程で「第 25 代高校生平和大使結団式（自治労会館）及び広島研修（平和公園）」を行いました。

今年度も国連欧州本部への夏の訪問は中止となり、活動も新型コロナウイルス感染症対策のため制限されますが、昨年同様高校生平和大使にしかできないことを地道に取り組む予定です。みなさまのご支援をお願いいたします。

### 第 25 代高校生平和大使

- ・荒川 彩良（あらかわ さら）さん
- ・岡本 依純（おかもと いずみ）さん
- ・西川 繭可（につかわ まゆか）さん

- 県立広島国泰寺高等学校 3 年
- 県立広島高等学校 2 年
- 広島大学附属福山高等学校 1 年

### ノルウェー派遣高校生平和大使

- ・阿部 穂乃花（あべ ほのか）さん

- 県立広島高等学校 2 年

## 総がかり行動が定例街宣

「戦争をさせない・9条壊すな！ヒロシマ総がかり行動実行委員会」の定例の街宣行動が、6月3日（金）広島市本通り電停前で「市民の命を救え ウクライナに平和を」「軍事費拡大に反対 憲法九条を守ろう」をテーマに行われました。

街宣行動では、6人の方から「ロシア軍のウクライナ侵攻を一刻も早く終結させてウクライナに平和を取り戻すために市民のみなさんと声をあげていきましょう」「核の傘ではなく核兵器禁止条約の早期批准に向けてた取り組み」「敵基地攻撃能力論に反対しよう」「今こそ、憲法九条を守り平和外交に徹しよう」などと市民に訴えていきました。

今回の行動には50人が参加しました。

## 第41回反核平和の火リレーが出発



広島県青年女性平和友好祭実行委員会（新田康博・実行委員長）が主催し、今年で41回目となる「反核平和の火リレー」が、7月4日（月）平和公園・原爆慰霊碑前を出発しました。

1982年3月に行われた「3.21 平和のための広島集会」の成果を引き継ごうと同年夏に始まった「反核平和の火リレー」は、今年で40周年を迎えます。

今年は従来の「語り継ごう 走り続けよう ヒロシマの心を」にくわえ、「世界中の核兵器廃絶を求めて～広島青年・女性から未来の子どもたちへ～」のスローガンが掲げられています。

午前8時に始まった出発式には約30人が参加。新田実行委員長による献花の後、全員で黙祷。佐古正明・広島県平和運動センター議長、金子哲夫・原水爆禁止広島県協議会代表委員、前田耕一郎・広島県被団協事務局長が激励のあいさつを行いました。その後社民党と新社会党の代表の紹介と松井一實広島市長から寄せられたメッセージが読み上げられました。

リレーされる「反核平和の火」の採火は、副実行委員長で自治労広島県本部青年部長の中村優吾さん。原爆慰霊碑後ろで燃える「平和の灯」から採火され、第1走者の新田実行委員長の持つトーチに移されました。

新田実行委員長は「ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が続く中、今年以上にこのリレーが意味を持つ年はありません。核のない世界の実現に向けて一歩ずつ歩みを進めていきたいと思います」とあいさつし、トーチを掲げながら4名のランナーと共に小雨が降る中原爆慰霊碑前を出発しました。

リレーはコロナ禍のため、一昨年・昨年と大幅に短縮して行われていましたが、今年は7月22日まで（土日祝日を除く）、県内23全市町655、6km590区間を約1000人のランナーで走り継ぐことになっています。

# 核も戦争もない平和な21世紀に！ 被爆77周年原水爆禁止世界大会 国際シンポ・広島大会 日程

2022/07/01現在

## ●国際シンポジウム

月日(曜)	時間	企画・行事等の名称	定員	会場	住所	TEL
8月5日 (金)	17:00 ~ 18:30	テーマ:ロシア・ウクライナ戦争と核兵器使用の危険性 (同時通訳あり)		ホテルチューリッヒ東方2001	広島市東区光町2-7-31	082-262-5111

## ●広島大会行事

月日(曜)	時間	企画・行事等の名称	定員	会場	住所	TEL
8月 3~4日		代表登録 8月3日(水)13:00~17:00/8月4日(木)9:30~17:00	代表者	大会事務局 自治労会館3F	広島市西区横川新町7-22	082-294-4588
8月4日 (木)	13:30 ~ 15:00	運営会議(全国代表・運営委員・地元実行委員)	関係者	自治労会館3F 会議室	広島市西区横川新町7-22	082-294-4588
	15:40 ~ 17:00	折鶴平和行進 15:30平和公園集合 15:40出発~17:00到着	全員	平和公園 ~県立総合体育館	広島市中区中島町1 広島市中区基町4-1	082-228-1111
	17:00 ~ 18:30	被爆77周年原水爆禁止世界大会・広島大会 開会総会		広島県立総合体育館 大アリーナ	広島市中区基町4-1	082-228-1111
8月5日 (金)	9:30 ~ 12:30	① 平和と核廃絶Ⅰー改憲と敵地攻撃能力	500	広島県民文化センター 多目的ホール	広島市中区大手町1-5-3	082-245-2311
	9:30 ~ 12:30	② 平和と核廃絶Ⅱー核兵器廃絶と東北アジア情勢	180	ホテルチューリッヒ東方2001 4F エーデルワイス	広島市東区光町2-7-31	082-262-5111
	9:30 ~ 12:30	③ 脱原発ー気候危機とエネルギー問題	180	RCC文化センター7F	広島市中区橋本町5-11	082-222-2277
	9:30 ~ 12:30	④ 脱原発ー核燃料サイクルと高レベル放射性廃棄物	120	ホテルチューリッヒ東方2001 3F	広島市東区光町2-7-31	082-262-5111
	9:30 ~ 12:30	⑤ ヒパクチャーヒパクシャから若い世代へ	150	ワークピア広島4F 芙蓉	広島市南区金屋町1-17	082-261-8131
	9:30 ~ 12:30	⑥ 見て・聞いて・学ぼうヒロシマ	280	YMCA国際文化センター 本館地下ホール	広島市中区八丁堀7-11	082-227-6816
	14:00 ~ 16:30	⑦ ヒパクを許さないつどい	180	RCC文化センター7F	広島市中区橋本町5-11	082-222-2277
	14:00 ~ 16:30	⑧ 女性交流のひろば	150	ワークピア広島4F 芙蓉	広島市南区金屋町1-17	082-261-8131
	14:00 ~ 16:30	⑨ 被爆二世、三世問題について	180	ホテルチューリッヒ東方2001 4F エーデルワイス	広島市東区光町2-7-31	082-262-5111
	14:00 ~ 16:30	⑩ 上関原発を考えるつどい	90	ワークピア広島3F	広島市南区金屋町1-17	082-261-8131
	14:00 ~ 16:30	⑪ 軍事基地に対抗する運動の現状と今後の課題	120	ホテルチューリッヒ東方2001 3F	広島市東区光町2-7-31	082-262-5111
	14:00 ~ 16:30	⑫ 話芸で学ぶ「平和と核」(落語と講談) 落語:古今亭菊千代 講談:田辺一乃	280	YMCA国際文化センター 本館地下ホール	広島市中区八丁堀7-11	082-227-6816
	7:15 ~ 17:30	⑬ バスツアー大久野島「ヒロシマと戦争」 6,000円(弁当、お茶込み)	別途案内(要予約)	120	7:15 平和公園資料館前集合 ~大久野島	
7:45 ~ 16:30	⑭ 安野発電所「中国時強制連行・中国人被爆の歴史を歩く」 6,000円(弁当、お茶込み)	別途案内(要予約)	20	7:45 平和公園資料館前集合 ~安野発電所		
8月6日 (土)	9:30 ~ 10:15	被爆77周年原水爆禁止世界大会・広島大会 まとめ集会	500	広島県民文化センター 多目的ホール	広島市中区大手町1-5-3	082-245-2311